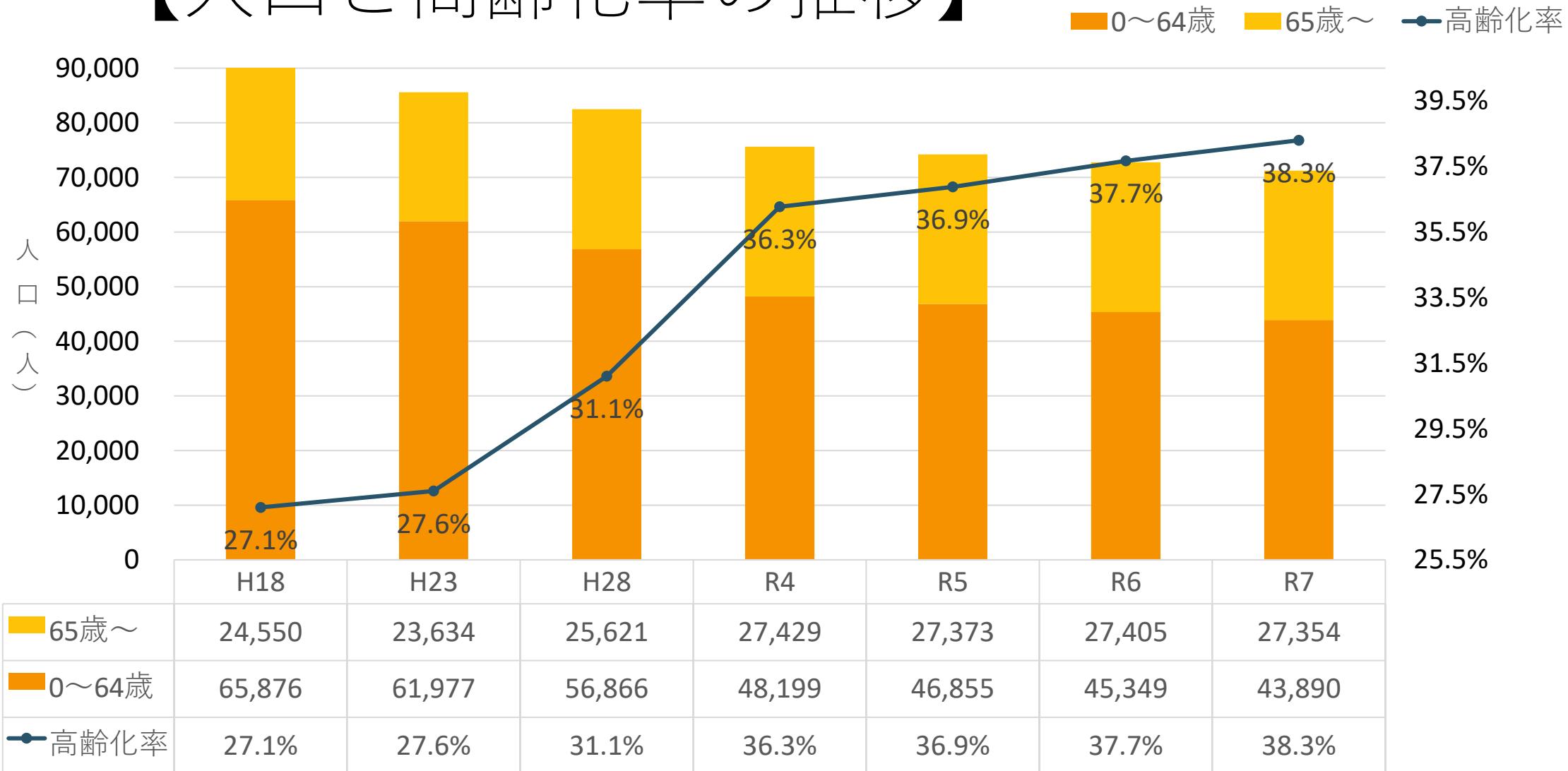


高齢者に関するデータ

令和 7 年 11 月

登米市地域包括ケア体制推進会議

【人口と高齢化率の推移】



令和7年3月31日時点（住民基本台帳）

総人口の減少。支え手の減少により、さらに高齢化が進んでいる。

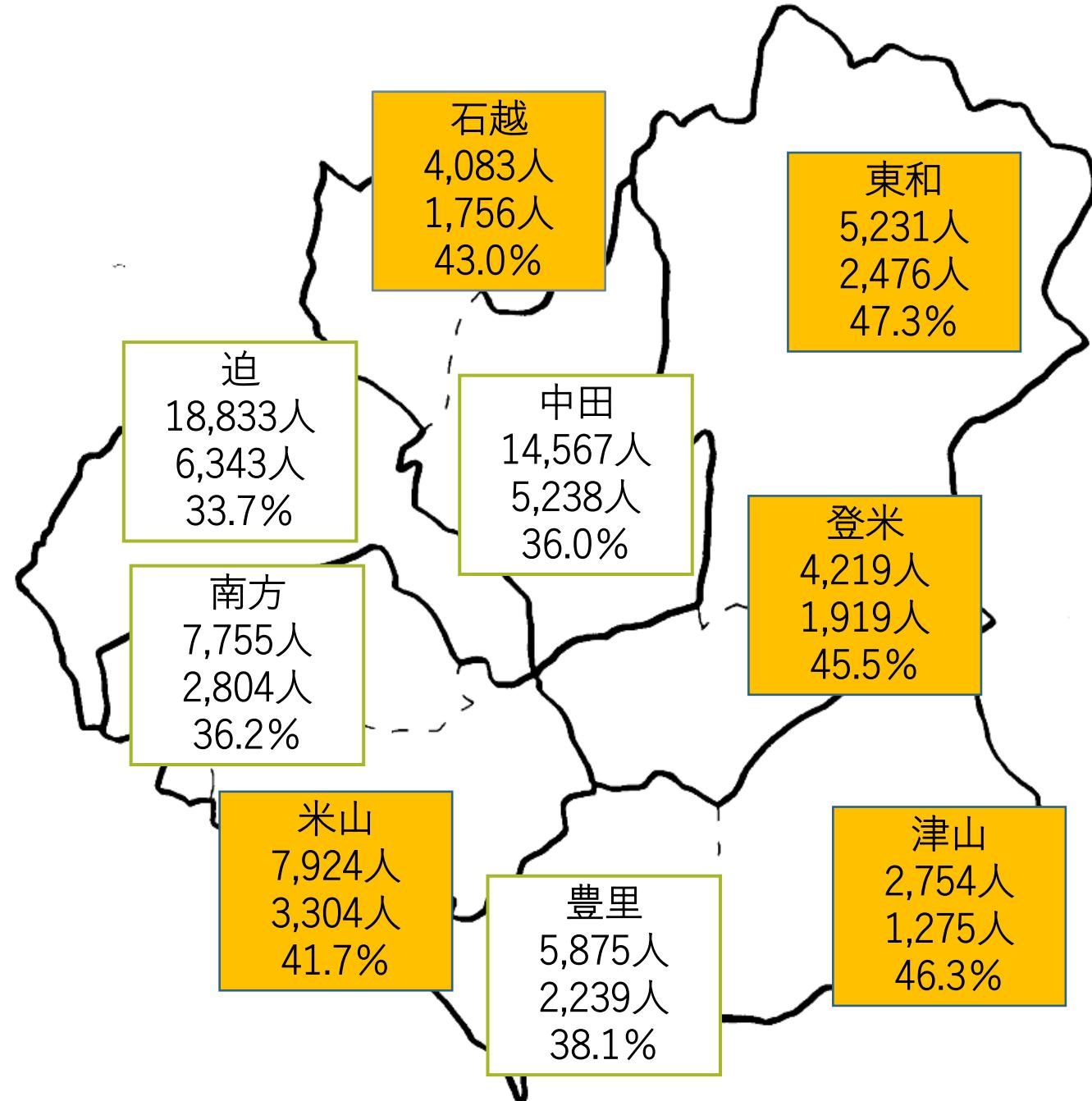
【人口と高齢化率】

町域
総人口数
高齢者人口数
高齢化率

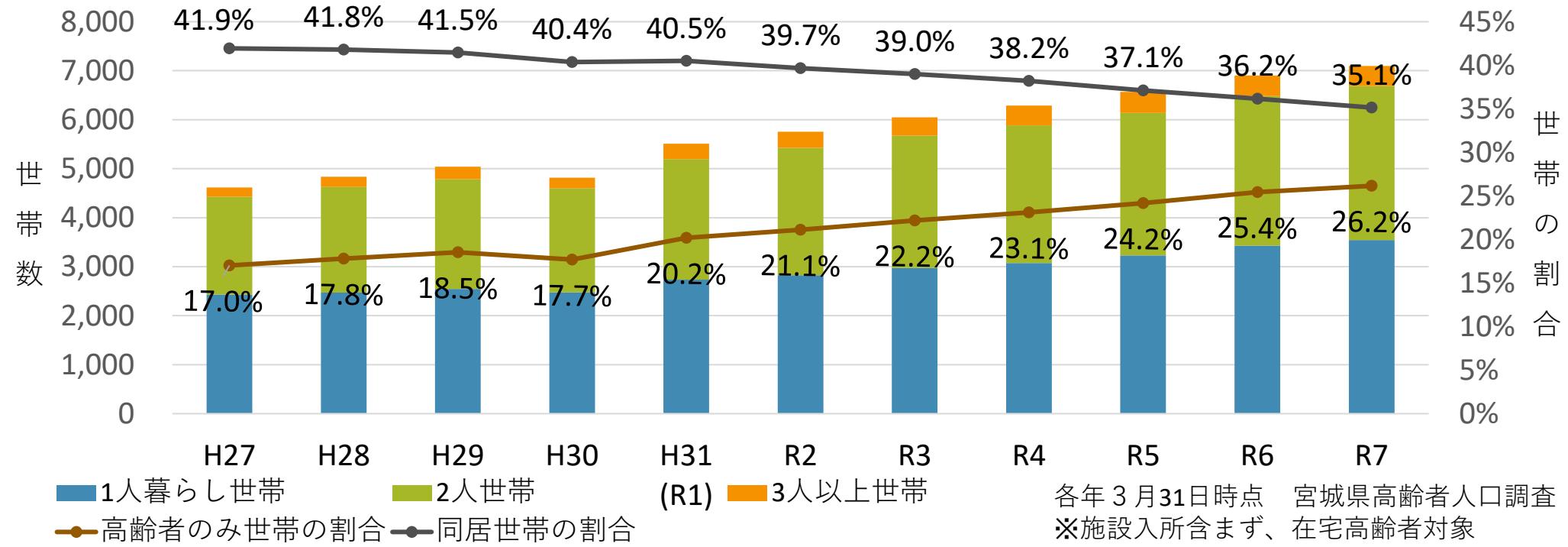
- 総人口 71,244人
- 高齢者人口 27,354人
- 高齢化率 38.3%

令和7年3月31日時点
(住民基本台帳人口、宮城県高齢者人口調査)

高齢化率は前年度より0.6%上昇。
5町域が40%を超えている。
宮城県の高齢化率は29.7%であり、
登米市の高齢化率は県内18位。



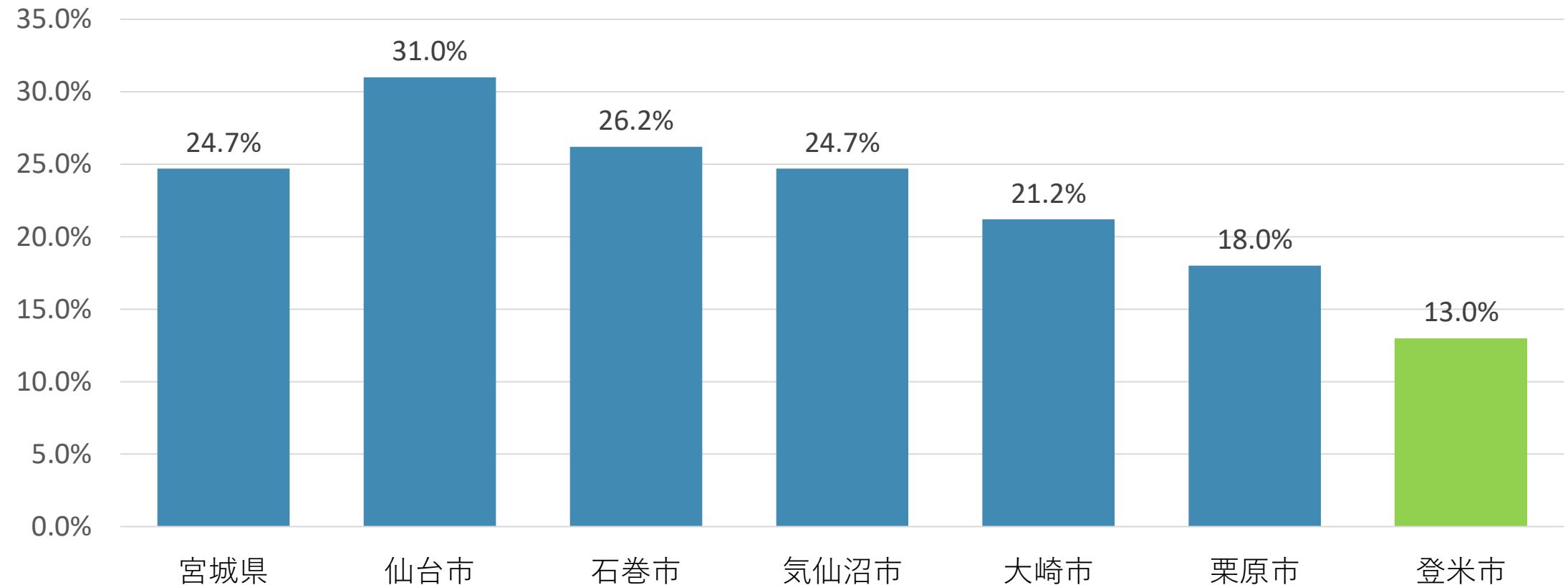
【高齢者世帯の推移】



| | 平成28年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 全世帯数 | 27,144 | 27,200 | 27,180 | 27,119 | 27,136 |
| 1人暮らし世帯 | 2,472 | 3,074 | 3,228 | 3,428 | 3,545 |
| 2人世帯 | 2,155 | 2,809 | 2,910 | 3,053 | 3,145 |
| 3人以上世帯 | 207 | 405 | 431 | 420 | 408 |
| 高齢者世帯数 | 4,834 | 6,288 | 6,569 | 6,901 | 7,098 |
| 高齢者のみ世帯率 | 17.8% | 23.1% | 24.2% | 25.4% | 26.2% |

高齢者のみの世帯は、世帯数及び割合ともに年々増加。高齢者と同居している世帯は減少している。

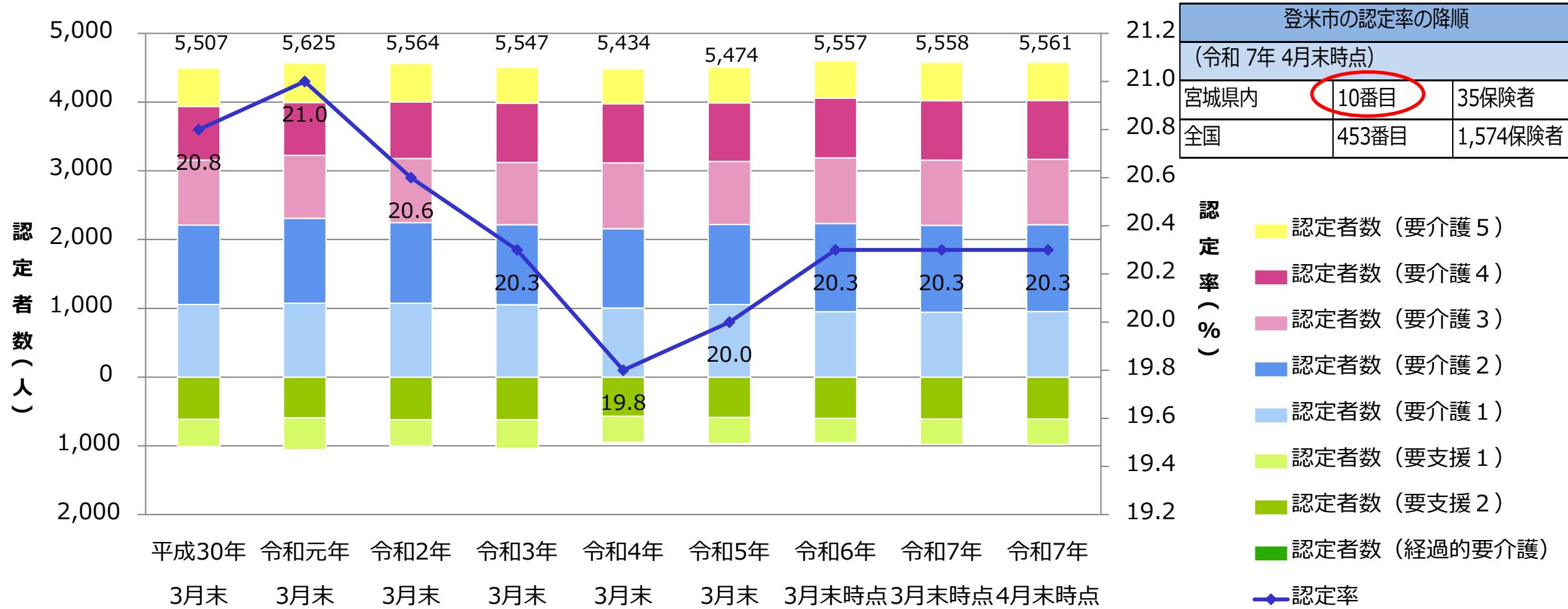
【在宅高齢者における一人暮らしの割合】



令和7年3月末（宮城県高齢者人口調査）

一人暮らしは年々増加しているが、(R6年より、0.7%増加)
他市と比較すると在宅高齢者に占める割合は低い。

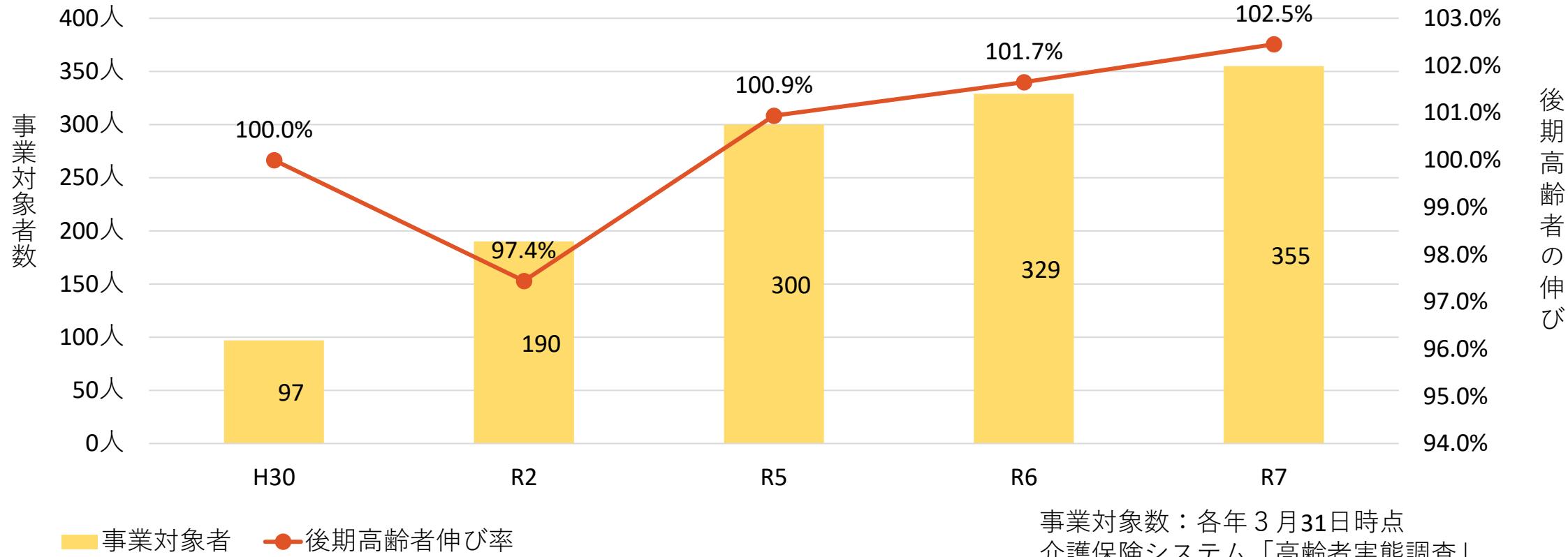
【登米市の要介護（要支援）認定者数・認定率の推移】



(出典) 平成29年度から令和4年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和5年度から令和6年度：「介護保険事業状況報告（3月月報）」、令和7年度：直近の「介護保険事業状況報告（月報）」

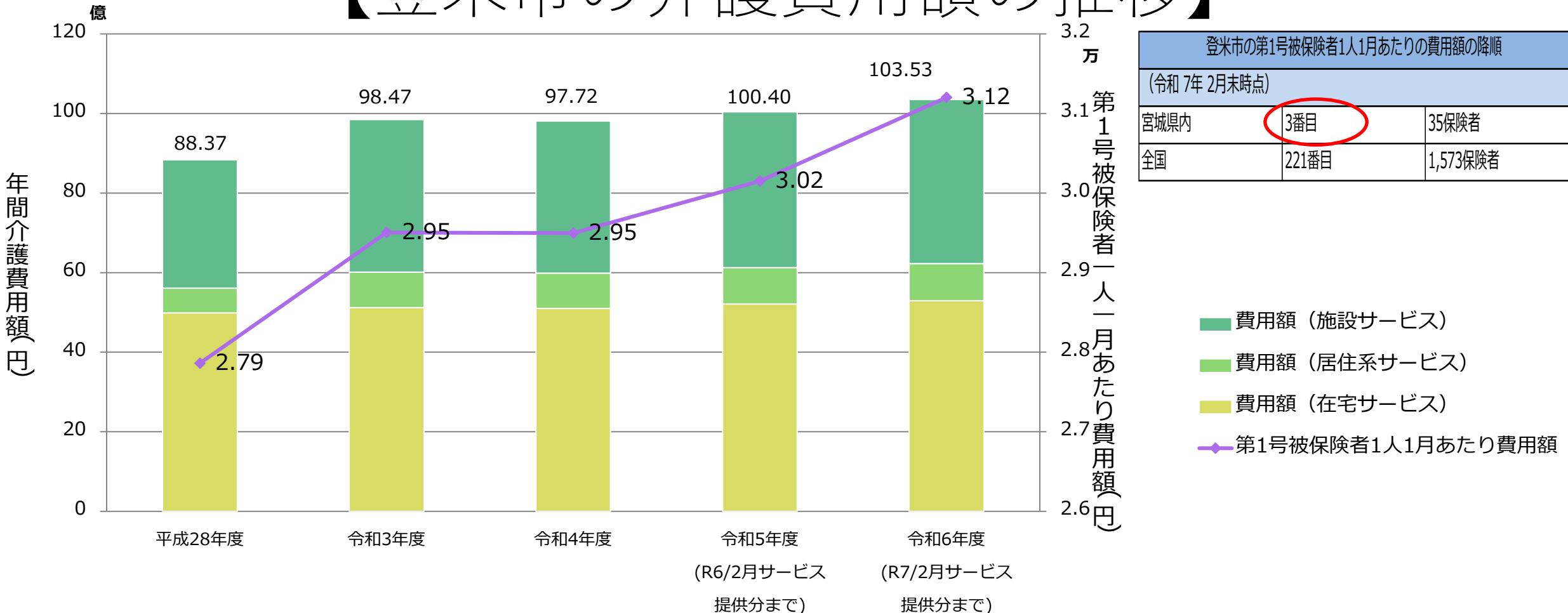
要介護認定者数は5,500人前後を維持。要介護認定率は令和6年3月末時点以降は、横ばい継続。
要介護認定率は、県内10位。（R6.5月末時点は県内7位）

【事業対象者数と後期高齢者の伸び率の推移】



事業対象者：基本チェックリスト該当者（要支援認定相当）であり、R2以降は増加傾向。
後期高齢者の伸び率も上昇している。

【登米市の介護費用額の推移】

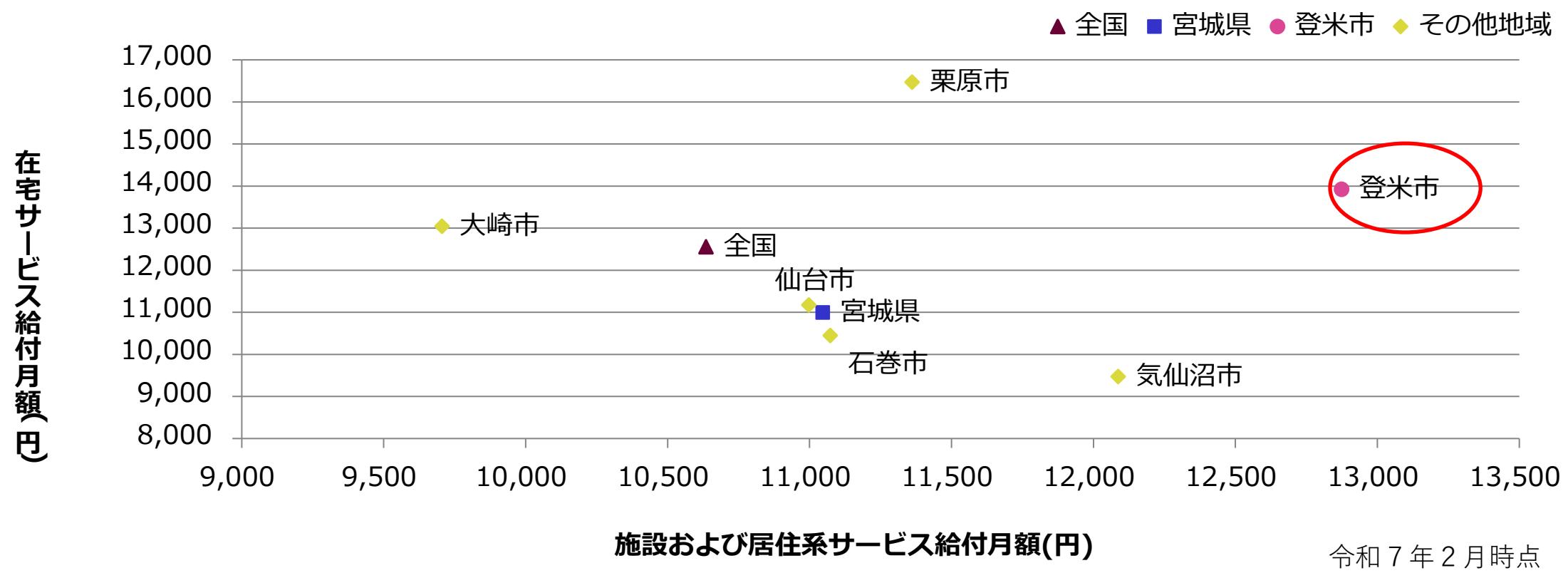


| 登米市の第1号被保険者1人1月あたりの費用額の順位 | | |
|---------------------------|-------|----------|
| (令和7年2月末時点) | | |
| 宮城県内 | 3番目 | 35保険者 |
| 全国 | 221番目 | 1,573保険者 |

介護費用額は増加し、100億円を上回った。第1号被保険者1人1月あたりの費用額は県内3位。

【第1号被保険者1人あたり給付月額】

(在宅サービス・施設および居住系サービス)



(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

令和7年2月時点

他市と比較すると1人あたりの施設および居住系サービスの給付月額は最も高くなっています。
在宅サービス給付月額は2番目に高い。